

# 前回委員会の意見と対応方針

項目	意見	対応方針
1. 稚アユの吹き流しに対する忌避行動について	流況によっては吹き流しの下層を通過する魚類も増えてくると考えられるため確認してはどうか。	これまでの試験結果からは、流況と吹き流しの下層を通過する魚の数に、明確な関係性が見受けられていませんが、今年度の試験においても引き続き確認してまいります。
2. 除塵ネットの維持管理について	除塵ネットの設置はクレーン車を利用して実施することから大規模に見えるが、維持管理上問題はないのか。出水時の対応はどうか。管理上耐えうるものか。	除塵ネットの維持管理については、平常時及び出水時の状況を継続的に確認しながら、実際の運用時の対応方法を検討してまいります。
3. 15m <sup>3</sup> /s取水時の迷入の影響について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3m<sup>3</sup>/s取水時の調査結果では仔アユの迷入は下流側取水口に集中している。15m<sup>3</sup>/s取水時にはどのように変化していくか興味深い。</li> <li>・3m<sup>3</sup>/s取水時の調査結果から15m<sup>3</sup>/s取水時の迷入の影響を推定する方法はないか。</li> <li>・取水口周辺の流速分布を推定する方法はないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仔アユの迷入対策については、降下期間中における夜間取水停止を想定しているところですが、本試験での降下量や迷入量の観測結果等を踏まえ、委員のご意見を頂きながら、実施する期間等を検討してまいります。</li> <li>・15m<sup>3</sup>/s取水時の流速状況を再現して試験を行っています。稚アユ・稚サケなど遊泳力のある魚種への迷入対策については、本試験での迷入状況や流速などの観測結果を踏まえ、委員のご意見を頂きながら、実施する対策案を検討してまいります。</li> </ul>